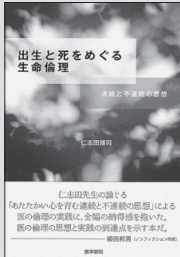


BOOKS

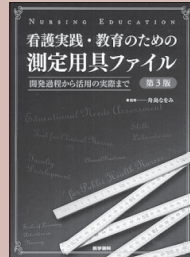
出生と死をめぐる生命倫理 連続と不連続の思想



仁志田博司 著
本体 2700 円＋税 医学書院

本誌で連載されていた「周産期の生命倫理をめぐる旅 あたたかい心を求めて」が書籍になりました！日本の新生児医療を牽引してきた著者が、臨床で経験した事例や海外の事例を交えつつ、周産期における生命倫理の考え方を述べた、すべての医療者におすすめの 1 冊です。

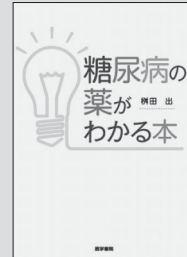
看護実践・教育のための 測定用具ファイル 開発過程から活用の実際まで



舟島なをみ 監修
本体 5000 円＋税 医学書院

看護実践・教育のさまざまな現場において効果を測定する評価尺度の定本、待望の第 3 版です。患者安全や問題解決行動に焦点を当てた尺度、学生対象の技術演習や実習のための尺度などを追加した、合計 39 種類の測定用具それぞれの特徴、開発過程、活用方法を詳述しています。

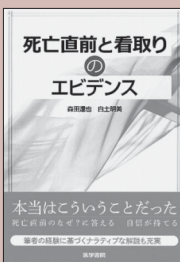
糖尿病の薬がわかる本



榎田 著
本体 1800 円＋税 医学書院

つぎつぎと新薬が登場する糖尿病治療薬。本書では、薬の特徴や患者への服薬指導のカギとなる留意点、配慮などをわかりやすく解説しました。2 型糖尿病と合併症への対応、1 型糖尿病とインスリン導入のタイミングなど、患者支援に欠かせない視点も理解できます。

死亡直前と看取りの エビデンス



森田達也／白土明美 著
本体 3000 円＋税 医学書院

経験則で語られがちなターミナルケア。本書は、死亡までの過程と病態、死亡直前に生じる苦痛の緩和、望ましい看取り方のそれぞれについて、医療者が知っておくべき最新のエビデンスをまとめました。著者の経験に基づくナラティブな解説も豊富に記載されています。

働く女性と健康 多様な視点からのヘルスケア



武谷雄二 著
本体 1800 円＋税 産業医学振興財団

産婦人科医師として 40 年近くにわたり、日本女性の生活の変化と問題点を見続けてきた著者。「働く女性と月経」「働く妊婦の健康管理」「夜間労働の健康への影響」「働く女性とメンタルヘルス」などの視点から、望ましいヘルスケアをアドバイスしました。

佐々木静子からあなたへ 女のからだと医療・性暴力・人権



佐々木静子 著
編集委員会 編
本体 1500 円＋税 教育史料出版会

「地球と子宮にやさしい病院」を掲げた、まつしま病院の元・院長、理事長である産婦人科医師、佐々木静子氏。DV・性暴力被害者への医療的ケアの提供、「性暴力支援センター・東京」の発足など、女性の医療と性暴力の問題に生涯をかけて取り組んできた著者の遺稿集です。